

茨城県立 麻生高等学校 書道部

麻生高校は、昭和4年創立の茨城県立麻生中学校を前身とし、県内最後の旧制中学校として創立されました。令和11年には創立100周年を迎える歴史と伝統のある学校です。本校からは霞ヶ浦や筑波山が眺望でき、冬の寒い日には富士山も見えるなど自然に恵まれた場所にあります。豊かな環境の中で、生徒たちは日々勉学や部活動に励んでいます。

書道部は、現在3年生3名、1年生3名の計6名で週3日活動をしています。令和4年度は鹿児島大会、今年度は岐阜大会へ、2年連続で全国高等学校総合文化祭に出品しています。普段は県や全国など様々な規模の公募展に出品するための作品制作に取り組んでいます。作品制作は個人の活動ですが、部員同士で作品を批評し合うなどしてお互いに切磋琢磨し、部全体での技術向上を目指しています。書道パフォーマンスは、過去には茨城空港などで発表する機会をいただいていたのですが、コロナ禍もあり、今回出演する生徒たちは学校を飛び出してのはじめてのパフォーマンスとなります。

本日はこのような出演機会をいただき光栄に思っております。「青春」というテーマで作品構想から動きまで3年生を中心に考え、練習してきました。3年生はこのパフォーマンスで引退となります。書道に青春を捧げた一人ひとりが躍動するステージぜひご覧ください。

